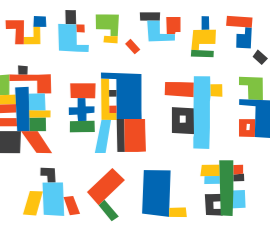


# 県議会ふくしま

2月定例会の概要(2/12〜3/19開催)

第85号

〔企画・編集〕  
福島県議会  
広報委員会



〈広告〉

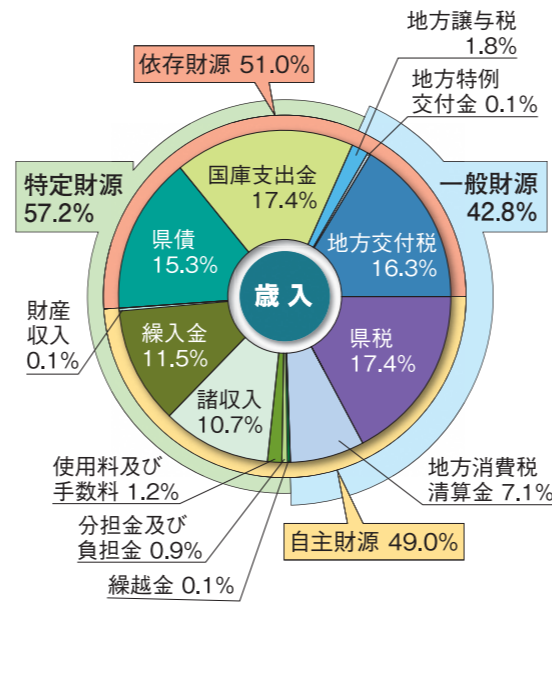
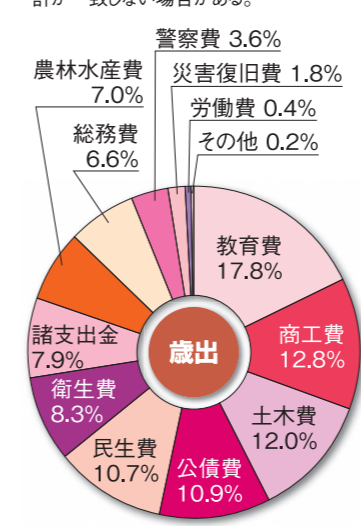
# 新しいふくしま創生予算を可決!

## 新型コロナウイルス感染症への対応など総額1兆2,585億円

2月定例会では、知事提出議案として、復興・創生分2585億円を含め総額1兆2,585億円に上る令和3年度一般会計予算の審議が、議員提出議案として、福島県東日本大震災復興交付金基金案の一部を改正する条例など他の議案62件、議員提出議案として、ふくしま受動喫煙防止条例や国に提出する意見書など計4件、委員会提出議案として「福島県議会会議規則の一部を改正する規則」をそれぞれ可決・承認・同意しました。

### 令和3年度一般会計予算

※表示単位未満四捨五入により、計が一致しない場合があります。



### 令和3年度 8つの重点プロジェクト 481事業 3,397億円

Table listing 8 key projects: 1. Acceleration of 'Revival and Regeneration' (40 projects, 566 billion yen), 2. 'People's Revival' (36 projects, 50 billion yen), 3. Safety and Peace of Mind (75 projects, 713 billion yen), 4. Regional Revitalization (64 projects, 737 billion yen), 5. Revival of 'Living and Working' (104 projects, 210 billion yen), 6. Revival of 'Rich and Prosperous' (57 projects, 235 billion yen), 7. 'Living and Working' (74 projects, 853 billion yen), 8. Revitalization of 'Living and Working' (31 projects, 32 billion yen).

## 新型コロナウイルス感染症対策補正予算などを議決

令和2年度予算累計額 1兆5,166億100万円

一般会計補正予算額 ▲907億5,500万円(第11号)

一般会計補正予算額 57億6,000万円(第12号)

- 1 新型コロナウイルス感染症対策 84億5,114万円
(1)入院病床の確保 99億7,321万円
(2)医療従事者への手当金の支給 5億2,850万円
(3)生活福祉資金貸付等補助事業 30億7,600万円
(4)観光周遊宿泊支援対策事業 8,105万円
(5)感染症拡大防止協力金や支援金などの減額 ▲29億1,673万円
2 あつま陸上競技場魅力創出事業 16億9,028万円
3 国の第3次補正予算を活用した交付金事業(河川・道路) 170億5,100万円
4 生活再建への支援 3億8,790万円
5 2次産業再建への支援 32億1,198万円
6 災害復旧への対応 20億4,768万円

補正予算については、新型コロナウイルス感染症に対する経費84億5,114万円を追加した令和2年度一般会計補正予算(第11号)や、今年2月に発生した福島県沖地震による被害に対応するため57億6,000万円を計上した同補正予算(第12号)が提出され、それぞれ可決しました。

### 定例会での主な質疑

令和3年度当初予算編成 質疑 知事は、令和3年度当初予算をどのような考えの下に編成したのか。 答弁 新年度予算を「新しいふくしま創生予算」と位置づけ、新型コロナウイルス感染症対策に総力を挙げ取り組む、第2期復興・創生期間の初年度として復興・創生から復興と新しい福島を創っていく。そのためには感染防止対策と社会・経済活動の維持回復との両立を図りながら、安心して結婚、出産、子育てができる環境づくりの強化や医師確保機能を拡充することにも、防災力強化などを着実に進めて県全体の復興と地方創生の実現に力を尽くしていく。

震災からの復興再建 質疑 震災から10年を振り返り、今後どのように復興を進めていくのか。 答弁 福島第一原発事故については国や政府事故調査委員会の最終報告書などが失われたのは人災と受けとめるべきと認識している。県民の努力と国内外からの支援により、避難指示の解除やインフラの復旧、復興拠点施設の整備が進んでいる。一方で、風評と風化の問題など未だに課題を抱えており、知事として今後も全力で県政に当たる。

気候変動と再生可能エネルギー 質疑 「福島2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、今後10年間の取組が重要だと思うが、知事の考えを尋ねる。 答弁 地球規模で自然災害が頻発し、本県で令和元年東日本台風に見舞われるなど地球温暖化対策は喫緊の課題であり、持続可能な社会の実現に向けて温室効果ガスの排出削減を一層推進する必要がある。このため、次期総合計画に目標を明示し、県民総ぐるみの省エネルギー対策や環境省と連携しての先進的な水素モデルづくり、ロードマップ作成などを進めていく。

観光産業の復興 質疑 アフターコロナを見据え、観光復興にどのように取り組んでいくのか。 答弁 新型コロナウイルス感染症は幅広い観光産業に大きな影響を及ぼし、感染拡大防止と併せて県民割の実

実施を促す。 質疑 知事は、新型コロナウイルス感染症拡大の防止のためにも、「新しい生活様式」を実践しましょう。正しい情報に基づき、落ち着いた対応をお願いするとともに、マスクの着用や手洗いの徹底、「三つの密」を避け、感染リスクが高まる5つの場面を意識して慎重に行動しましょう。

新たな総合計画 質疑 新たな総合計画において、本県の将来像をどのように描いていくのか。 答弁 新たな総合計画においては、変化や危機にさらされて強靱である福島、魅力を見出し育み伸ばす福島を創っていくの理念を掲げ、人口減少の厳しい現実やウイルスコロナにおける社会的変革などを的確に捉えながら、復興・再生と地方創生の実現に向けた施策を力強く推進していく。

安全で安心な県づくり 質疑 インターネット上において個人情報や盗まれる、いわゆるフィッシング被害の防止について県警察の取組を尋ねたい。 答弁 フィッシングの特徴を踏まえ、県警ホームページやSNS等を通じて危険性や被害防止対策を呼びかけるなど広報啓発に努めるほか、関係機関等への情報提供や企業等に対する被害防止の講習を行う。

安全で安心な県づくり 質疑 児童生徒が本県の豊かな自然や温かな人と地域、多くの産業に触れ、視野を広げていくことが大切であると考える。このため、地域の人から働き方や思いを聞き、自己の生き方につながる事例として学ぶことにより、自分らしい生き方を実現する力を育むキャリア教育を推進していく。 答弁 児童生徒が本県の豊かな自然や温かな人と地域、多くの産業に触れ、視野を広げていくことが大切であると考える。このため、地域の人から働き方や思いを聞き、自己の生き方につながる事例として学ぶことにより、自分らしい生き方を実現する力を育むキャリア教育を推進していく。

安全で安心な県づくり 質疑 インターネット上において個人情報や盗まれる、いわゆるフィッシング被害の防止について県警察の取組を尋ねたい。 答弁 フィッシングの特徴を踏まえ、県警ホームページやSNS等を通じて危険性や被害防止対策を呼びかけるなど広報啓発に努めるほか、関係機関等への情報提供や企業等に対する被害防止の講習を行う。

安全で安心な県づくり 質疑 インターネット上において個人情報や盗まれる、いわゆるフィッシング被害の防止について県警察の取組を尋ねたい。 答弁 フィッシングの特徴を踏まえ、県警ホームページやSNS等を通じて危険性や被害防止対策を呼びかけるなど広報啓発に努めるほか、関係機関等への情報提供や企業等に対する被害防止の講習を行う。

議員提案条例「ふくしま受動喫煙防止条例」を可決 全国的に大きな社会問題となっている「受動喫煙」について、県議会では昨年からの検討を経て、議員10名からなる検討会を設置し、パブリックコメントや参考人招致を実施するなど、県民の意見を取り入れながら、2月19日に議長に報告書を提出し、議決された。この条例は11条で



3月15日には所管する福祉公安委員会(伊藤達也委員長)での審査、19日の本会議では委員長報告の後に採決が行われ、条例は全会一致で可決された。この条例は11条で

6 常任委員会が会期中に6日間、それぞれが所管する部署等に係る議案の審査及び一

3月17日、18日の両日に総括審査会を2日間開催

「新たな福島県総合計画」調査検討委員会を設置

議員勉強会を開催

政務活動費研修会を開催

新しいライフスタイル

可決した国への意見書

お知らせ

◆令和3年6月定例会は、6月22日(火)開会の予定です。 ◆ご意見・ご感想をお寄せください。 TEL:(024)521-7608 FAX:(024)521-7965 メール:gikaikoho@pref.fukushima.lg.jp ◆詳しい情報は → 福島県議会 検索 ◆「福島県議会フェイスブック」、「福島県議会公式チャンネル(YouTube)」もご覧ください。

◆風評払拭・風化防止対策の更なる強化を求める意見書 ◆特定復興再生拠点区域外の帰還困難区域の解除等の早期見直し及び環境整備を求める意見書 ◆新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に対する医療提供体制の強化及び事業者への更なる支援等を求める意見書